



第7回食育活動表彰
消費・安全局長賞

ボランティア部門【食生活改善推進員の部】

消費・安全局長賞

かしまし 鹿島市食生活改善推進協議会

[佐賀県：活動期間34年]

さまざまな世代や環境の方を対象に、食の大切さを伝えるための普及活動

幅広い世代を対象に

保育所での「親子料理教室」、小学生への「次世代育成料理教室」、高齢者への「料理講習会」など、幅広い世代を対象とした活動を行っており、特にこどもへの食育に力を入れています。また、2021年からは、市の社会福祉協議会「こどもエール宅配事業」に参加し、こどもたちへのバランスのとれた食事の提供に協力しています。

こどもたちに
食の楽しさ・大切さを
伝えています



高齢者への
「料理講習会」

こどもたちへの食育活動

幼児期からの食育はとても大切なものと考えており、「親子料理教室」では小さい時から料理に興味を持ってもらうよう工夫し、「次世代育成料理教室」では包丁の使い方、調味料の計り方等を教えています。食に関心を持ってもらい、食の大切さや地域で传承されてきた料理を知り、伝統的な食文化への理解を深めることができるよう心がけながら、食育活動を行っています。



親子料理教室の様子
みんなで作ってみよう！



包丁の使い方
きちんと教えています

フードバンクを活用した取組

食品ロスの解消をめざすとともに、フードバンクで集まった食材を活用し、必要な人たちへつなぐ取組として、食中毒予防に努めながら、食事に不安を抱えている子育て世代にバランスのとれた食事を提供するという事業を行っています。



ある日のメニュー
美味しそう！



バランスのとれた食事を
こどもたちへ



行政と地域の皆さんの協力のもと、コロナ禍の中でも食育活動を続けた結果が実り、名誉ある賞をいただき大変嬉しく思っています。これからも食と健康を継続して、会員の元気な力となる様に努めてまいります。

鹿島市食生活改善推進協議会
会長 石田 雅子